

育成 ニュース

初の試み『親睦スポーツ大会』を開催！安全で楽しく交流できました

朝夕やっと涼しさを感じられるようになった9月20日(土)に、島津アリーナ(京都府立体育館)にて親睦スポーツ大会を開催しました。

今回、名称を『親睦スポーツ大会』に変更し、スピードを競う「運動会」ではなく、皆さんと親睦を深める場としました。2階の観覧席に上がるのが厳しい方のために、1階に観覧席を設け、また競技の内容も工夫しての開催となりました。

開会宣言から始まり、上田会長の挨拶、青年学級より挨拶、その後来賓の京都市教育委員会指導部総合育成支援課長の坂本貴文様からお祝いのメッセージをいただきました。選手宣誓のあと、皆さんで準備体操をしてスタートしました。

プログラム1番は、初の試みで、『みんなでダンス』です。日頃よさこいのメンバーにご指導くださっているヒップホップの先生に来ていただき、パプリカの曲にあわせて皆さんで楽しくダンスをしました。その後、『今日のおやつは』を楽しみ、『〇×クイズ』『玉入れ』で午前の部は終了。昼食は、1階会議室等で取って頂きました。午後は『健康ヨガ体操』、『宝くじ競争』、今回初の試みの支部対抗『フラフープ輪投げ』でした。



支部対抗の順位は以下の通りです。

- ▶玉入れ：優勝 東部支部、準優勝 伏見支部、3位 中部支部
- ▶フラフープ輪投げ：優勝 中部支部、準優勝 北部支部、3位 東部支部

今年も美山育成苑の皆様に参加していただき、花を添えていただきました。遠いところありがとうございました。

皆様のご協力のお蔭で、ケガもなく無事終える事ができました。親睦スポーツ大会では、競技を楽しむだけでなく、久しぶりに皆さんにお会い出来、交流をされ喜ばれる姿が見られて良かったです。(副会長；尾高)

令和7年度京親協コンサートのご案内

- 日時 令和7年12月8日(月)
午後1時30分～3時30分
- 場所 京都テルサ テルサホール(南区東九条)
- 主催 京都障害児者親の会協議会
- 演奏 アンサンブル・ハーティブリッジ
- 曲目 クリスマス曲など
- 参加費 500円/人(本人・付添とも)
- 申込・問合せ 11月5日(水)までに、事務局(TEL322-1070)まで



親睦スポーツ大会の報告……………① 京親協コンサートの案内……………① 京都市知的障害児・者福祉研修大会の案内……………②
 事業企画よりお知らせ……………② 「手をつなぐ」購読の案内……………② 第1回専門家講座の報告……………③ 組織だより……………④
 啓発キャラバン隊報告……………④ 第2回専門家講座の案内……………④ 青年学級だより……………⑤ 活動計画\相談件数\支部だより……………⑥

第33回京都市知的障害児・者福祉研修大会へのご案内

日 時 令和7年11月7日(金) 午後1時～午後3時30分
会 場 ハートピア京都(京都府立総合社会福祉会館)
テーマ 家族社会学から見るこれからの障害者福祉のあり方とケアラー支援条例
講 師 立命館大学産業社会学部教授 斎藤 真緒氏

講師の斎藤真緒氏は、立命館大学産業社会学部教授でご専門は家族社会学です。多様な人間関係の中でも、とりわけ「家族」という集団の特異性をどのように理解するかということに関心を持ち研究を続けてこられました。

女性であること、子供を産み育てることの相関を調べることは、自分自身がどのように生きるかだけでなく、多くの先輩女性たちの生きざまを理解することにつながるのではないかとの思いから「家族社会学」という領域を選択されました。その後、男性介護者の実態調査やヤングケアラーなどケアを切り口として人間関係や社会の諸相を研究されることにつながり、現在は京都ケアラーネットの共同代表も務めておられます。



<事業企画部よりお知らせ>

～長崎名物『ちゃんぽん皿うどん』はいかがでしょう？～

今年も麺類販売します！

- ★『ちゃんぽん皿うどん』
- ★新商品『御^{いろどり}彩ちゃんぽん』(乾燥具材付き)
- ★『麺のしらべ』(手のべうどん・そば)



会員の皆様にチラシを配布しますので、必要事項を記入の上、12月10日(水)までに、事務局までFAX(075-322-1071)にてお申し込みください。

注文後、7日以内に商品が届きます。請求書と振込用紙が同封されますので、1か月以内にお支払ください。

※購入額に応じて島手そうめん販売株式会社様より育成会に協賛金が入ります。

夏季は3,000円の協賛金をいただきました。

会員の皆様のご協力をお願いいたします。

全国手をつなぐ育成会連合会発行 元気の出る情報・交流誌

「手をつなぐ」をぜひ購読ください！お申し込みは事務局まで

前月の9月号では「特集：トイレあれこれ」と題してトイレ体験(成功談・失敗談)の交流や、「地震が起きても『快適トイレ』のススメ」では、污水管が壊れて水が流せない場合を想定した災害用トイレ「ねこ砂トイレ」の紹介がありました。「連載：今月の問題」では成年後見制度について今後の課題など、毎月、様々なくらしを支える福祉の制度の説明もあります。

購読料は年間3,900円です。お申し込みは事務局まで(TEL322-1070)

「第1回専門家による講座」の報告

テーマ:『誰でも住み慣れた地域で幸せに暮らそう！』

～強度行動障害の人の集中支援を学ぶ～

令和7年9月12日(金)、標記講座を行いました。

今回は、令和7年1月31日に行われた「第15回全国手をつなぐ育成会連合会権利擁護セミナーIN兵庫」のDVD鑑賞をしました。

強度行動障害とは、主に知的障害者や自閉症スペクトラム障害の方に起こりえる日常生活に著しい影響を及ぼす行動上の状態を指し、特別に配慮された支援が必要とされます。

まず、独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園理事長の田中正博氏から「状態が悪化した者に対する集中的支援～中核的人材と広域的支援人材が果たす役割～」と題して強度行動障害児者に関する行政説明についてお話しくささいました。

令和6年度障害福祉サービス等報酬改定で、強度行動障害のある人に集中的支援を行った場合所定単位数が加算されることになりました(集中的支援加算)。また日常的な支援体制の整備を担う中核的人材と、支援困難事例に対して助言等や地域支援を行う広域的支援人材の養成が47都道府県で本格実施されています。中核的人材の養成が急がれることと地域間の格差の是正などが今後の課題です、とご説明くささいました。それからのぞみの園で行われている集中的支援プログラムについてもお話しいたささいました。

次に、基調講演は兵庫県の社会福祉法人あかりの家理事長の坊垣勝彦氏から、あかりの家の取り組みについてお話しくささいました。あかりの家は1986年行動障害を抱える重度知的障害者の入所施設として開所され、今も自閉症の人たち中心の施設として運営されています。2019年からは兵庫県の単独事業である「強度行動障害地域生活支援事業」の委託を受けて、強度行動障害の人の集中支援を行っておられます。自閉症中心の施設として行動障害が起こらないように先回りの支援を提供するという専門性を活かして、本人だけでなく家族に対しても対処方法や家庭での過ごし方を提案する支援をされています。

後半のシンポジウムでは、以下のお三方のシンポジストからそれぞれの施設での集中的支援の取り組みについてお話がありました。

- ・社会福祉法人はるにれの里 札幌市自閉症者自立支援センター施設長 佐藤 貴志氏
- ・社会福祉法人邑元会 障害者支援施設しびらき施設長 相浦 卓也氏
- ・社会福祉法人福成会 清流園・セントラル武庫所長 笠井 喜世志氏

本人が安心できるように刺激の少ない居住環境を整える。見通しを持って行動できるように本人にわかりやすいスケジュールの提供をする。(視覚支援)など、環境を整えて行動障害が起こらないように工夫することにより、落ち着いた生活を取り戻し地域へ移行できるよう専門性の高い支援を構築されています。田中先生は国の制度が後押しとなるこの時に、適切な支援が必要な人にいきわたるよう行政に働きかけていきましょう、と話ささいました。

参加者からは、良い支援者に出会うことによって本人の状態がよくなっていくので、人材の養成に期待しています、と感想がありました。

(相談部会 日根野、杉本)



組織だより 令和7年10月

★京都障害児者親の会協議会 令和7年度 第4回役員会

9月5日（金）標記会議が、北山ふれあいセンターで開催されました。京都障害児者親の会協議会は、京都府の北から南までの様々な障害児者の親の会が所属しています。活動は主に、「研修・交流会」や「はたちを祝うつどい」の開催と、京都府や京都市への要望を毎年しています。今回は京都府と京都市への要望等について話し合いました。今年度の要望については、理事会にも回り育成会としての要望もしています。11月以降、京都府や京都市との要望懇談会で、話し合いをします。

★第122回 『巣立ちのネットWORK』事務局会議

9月9日（火）標記会議が、京都市総合教育センターで開催されました。議事は、第32回「障害のある市民の雇用フォーラム」についてです。11月11日（火）13:30から京都市総合教育センター4階永松ホールで開催されます。支援学校卒業生の勤続10年・5年表彰や支援学校の進路の取組についての発表があります。

お問い合わせは、育成会事務局（TEL322-1070）までお願いします。

「啓発キャラバン『みやこ・まいこ隊』、第三錦林小学校(左京区)で実演」

9月17日（水）、左京区にある京都市立第三錦林小学校の6年生35名を対象に、実演に行きました。2年前に3年生を対象に実演をした学校でした。当時担任をされていた先生が6年生の担任になられ、再びお声かけいただきました。

プログラムは、スキット(寸劇)「ヘルプマークって何?」から始まりいつもの障害のある人の行動パターンを見てもらいました。今回は小学生には少し難しい内容で、障害の種類やそれぞれの障害の特性と関係性を学んでもらいました。中にはメモを取り、熱心に耳を傾けている生徒さんも見受けられました。



また『体験しよう』では、皆さんに実際に絵を描いてもらって、あいまいな表現で伝えることの難しさを学んでもらいました。

後日、感想文を読ませて頂いた中に、「障害の種類、障害者の接し方がわかった」、「障害者や家族も不幸ではないということを知り、今まで勝手な想像だったと気づいた」、「困難さを理解することが大切なのだと思う」等々、それぞれに理解を深めて貰える機会になりました。

第2回専門家による講座のご案内

テーマ：『強度行動障害の人の暮らしについて』

講師：京都手をつなぐ育成会 工房“七” 所長 櫻井 基生氏

日時：令和8年1月15日(木) 10:00~12:00

場所：育成会事務所3階会議室 25名程度

申込：令和8年1月8日(木)までに事務局までお申し込みください（TEL322-1070）

〜〜〜 青年学級だより 〜〜〜

『親子学習会』(第1289回・令和7年9月28日)

9月の2回目の日曜教室は「親子学習会」でした。本人34名、保護者25名に講師・支援者5名の64名が参加して行われました。

まず、先般実施した「青年学級アンケート」のとりまとめを事務局から報告しました。その後、参加者との意見交換が行われ、活発な意見交換がおこなわれました。そのなかで特に注目されるのは、昨年の宿泊学習会で参加を拒否された保護者の方から疑問の声が上がっていることについてでした。これについて講師からは、希望者全員に参加していただく事が原則であるとしつつも支援者の数が限られているなかで、集団行動がとれず、ほかの人に迷惑がかかってしまった方の事例が紹介され、やむを得ない対応であったことの説明がありました。

その後も様々な意見交換がありましたが、参加者全員、青年学級をより良くしたいとの共通認識が強く感じ取られた貴重な学習会となりました。



『日帰り学習』感動のフィナーレが待っていた！(第1290回・令和7年10月5日)

今回の日帰り学習は、古都「奈良」に行きました。72名の参加者は予定通り10時過ぎに近鉄奈良駅に到着。春日大社に向け、歩き出しました。そこで大石先生から「(春日大社まで)4キロと案内していましたが、(実際は)6キロあります」と衝撃の報告。往復12キロ!!それでもめげず、みんな元気いっぱい歩きます。途中、広大な興福寺や東大寺を横目にみながら、ようやく春日大社の鳥居に到着して、一安心しましたが、そこからが大変。歩けど歩けど社殿が見えてきません。京都の神社とは比較にならないほど広大でした。国立博物館では金剛力士像の大きさに圧倒されま



した。その後、お待ちかねの昼食。肉鍋、から揚げ、鯛のサラダ仕立ての豪華版です。ほとんどの参加者がご飯をお替りしました。鹿と戯れ、古都を堪能した一行には、このあと感動のフィナーレが待っていました。駅前に着くとペルーから来た演奏家が「コンドルは飛んでいく」など有名なアンデスの曲を民族楽器で演奏していました。そこへ松田君が曲に合わせ踊りだすと外国人観光客が一斉にシャッターを押します。中には一緒に踊りだす人もいて、大盛り上がりとなりました。さらにアメリカから来たという女性が「あなた方を見ているとなんだかわからないけど応援したくなった(武智先生訳)」と財布から500ドル(約7万5千円)を取り出し、上田会長に渡しました。あっけにとられている我々を残し、その女性は風のように去っていきました。カッコええ!!自分もあんな人になりたい〜(遅いわ)。青年学級は人の心を動かすのです。良く歩き、よく食べ、感動も得られた素晴らしい一日となりました。皆さん、お疲れさまでした。

<青年学級からのお知らせ>

(ひかり学園 植田)

1. 10月19日(日)のスポーツ教室は、近衛中学校体育館で行います。

上履き、タオル、水筒を持参してください。



2. 12月21日(日)クリスマス会

「プチ発表会」参加者募集!

①音楽「楽器演奏・歌」②作品「絵・書・手芸」等
③演芸「一発芸・ダンス・マジック」④その他 ※出演時間は各3分以内。出演希望の方は、12月7日(日)までに、ひかり学園事務局にお申し込みください。

お知らせ：次回の「育成ニュース」は合併号として12月16日に発行します。(11月は休刊)

賛助会員にお申し込みいただき心より感謝申し上げます(敬称略)

へのへのもへじ・北川 高広

【令和7年11月活動計画】

- 1日 唐橋西寺育成苑まつり
- 7日 京都市知的障害児・者福祉研修大会
- 8日～9日 全育連「全国大会」東京大会
- 13日 コールいくせい練習
- 15日 理事会
- 16日 青年学級「クラフト」(前半)
- 19日 支部長会
- 20日 弁護士法律相談
- 23日 よさこい踊り隊練習
- 27日 コールいくせい練習 キャラバン隊研修会
- 29日 近畿知的障がい者福祉大会(兵庫県)
- 30日 青年学級「クラフト」(後半)

【令和7年12月活動計画】

- 6日 役員例会
- 7日 青年学級「アート」クリスマスカード・年賀状
- 9日 キャラバン隊実演(二条中学校)
- 11日 コールいくせい練習
- 14日 よさこい踊り隊練習
- 16日 文化委員会
- 17日 支部長会
- 18日 弁護士法律相談
- 21日 青年学級「クリスマス会」
- 25日 コールいくせい練習

【無料電話・メール相談等本部受付件数】

《9月の相談件数》

法律1件・医療1件・療育7件・施設1件
合計10件

弁護士法律相談18日(木)1件

《今後の予定》10月30日(木)相談員連絡会

法律相談(無料) 9:30~12:30

11月20日(木)担当弁護士 吉田 雄大氏

12月18日(木)担当弁護士 民谷 涉氏

令和8年1月22日(木)担当弁護士 岡村 政和氏

当番の相談員もいます。お気軽にお越しください

相談会場：京都手をつなぐ育成会

(右京区西京極新明町38-3)



【支部だより】

中部 12/14 ゴスペルコンサート(ウイングス京都)

東部 11/23 ふれあい区民まつり(山科中央公園)

12/13 型染めカレンダー作り(東山やすらぎ館)

伏見 10/26 日帰り親子研修会(福井県立恐竜博物館)

12/14 防災訓練(龍谷大学深草キャンパス)

北区 11/1 フナオカスタンダード(船岡山公園)

左京区 10/23 おしゃべりカフェ(高野カトリック教会)

上京区 10/26 オブジェづくり(西陣会)

南区 11/24 音楽を楽しもう♪

12/5 おしゃべりカフェ

12/7 クリスマス会

右京区 10/25 つくってたべよう(コープさかの)

11/9 日新労組様とのバスレク(須磨シーワールド)

西京区 10/19 日帰りバスツアー(姫路方面)

いずれも
ボランティアセンター

知的障がい・発達障がい、ダウン症、てんかんのある方、ご家族に

病气やケガが絶えない...
成人病や生活習慣病に備えたい...
他人の物を壊してしまった...
虐待・雇用現場での差別など
人に相談しにくい悩みがある...

障がいのある方とご家族へ

ぜんちの **あんしん保険**

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

特別支援教育を必要とされている方へ

ぜんちの **こども傷害保険**

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、弁護士がサポート

このようなお困り事に心当たりがある方に...

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら

ぜんち共済株式会社

関東財務局長(少額短期保険)第14号
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階
【2020年1月作成 19-TC06633】

0120-322-150

平日9時～17時/土日・祝日・年末年始を除く
URL: <http://www.z-kyosai.com/>

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

取扱代理店(資料請求・その他お問い合わせ)

株式会社京都インシュアランス

〒604-8141 京都市中京区錦薬師通高倉西入泉正町334 日昇ビル2階
京都フィナンシャルパークス内
TEL:075-253-6848 FAX:075-253-6846 <https://www.kyoto-insurance.com/>